

今年度の気象は平均気温が3～4月、6～9月、11月が平年より高く、年平均では0.3℃平年より高くなりました。降水量は全体的に平年より少なく、日照時間は全体的に平年より多くなりました。

ミカンの着色は平年より早く、糖度は平年並みで、酸度は高い傾向でした。

令和4年のまとめ

1 令和4年の気象

令和4年1月～12月の月別気象を表1に示した。月平均気温は、1、2、10月は平年より低く、5、8、12月は平年並で、その他の月は平年より高かった。1年間の平均気温は16.1℃で平年より0.3℃高く、前年並であった。降水量は2、4、5、7月で平年より多く、その他の月では平年並または平年より少なかった。1年間の合計は1,694mmで平年の92%、前年の77%で、ゲリラ豪雨はあったものの全体的に雨が少なかった。日照時間は4、5、8月で平年より少なく、その他の月は平年より多かった。1年間の合計は2,085時間で平年の105%、前年の96%であった。

表1 令和4年の気象（暖地園芸研究所）

年 月	平均気温 (°C)			降水量 (mm)			日照時間 (時間)		
	本年	平年	前年	本年	平年	前年	本年	平年	前年
令和4年 1	5.4	6.1	6.6	33	86	77	191	175	175
2	5.6	6.6	9.2	107	82	67	170	154	207
3	11.2	9.6	12.7	87	161	199	180	167	166
4	14.9	14.0	14.4	260	156	175	157	177	227
5	18.1	18.0	18.7	240	153	193	183	188	171
6	21.5	20.9	21.4	192	212	84	166	135	163
7	25.6	24.6	25.0	198	179	365	189	179	207
8	26.3	26.0	26.4	94	103	213	206	218	198
9	24.1	22.9	22.2	139	222	232	158	153	125
10	17.4	18.2	18.3	128	258	309	145	138	159
11	15.1	13.4	14.2	130	144	152	163	146	182
12	8.4	8.7	9.0	89	91	138	179	165	202
平均/合計	16.1	15.8	16.5	1,694	1,846	2,202	2,085	1,993	2,180

注) 降水量については所内観測機が不調のため、館山アメダスの観測値を使用

2 令和4年の樹及び果実の生育

暖地園芸研究所における発芽期は、「日南1号」及び「興津早生」が4月2日、普通温州が4月5日であり、「日南1号」で平年並、「興津早生」と普通温州で6～8日早かった。前年と比較すると、「日南1号」は10日、「興津早生」は6日遅く、普通温州は2日早かった。

開花盛期は、「日南1号」が5月7日、「興津早生」が5月8日、普通温州は5月13日であり、平年より1～4日早く、前年より2～4日遅かった。

本年の着花量は、暖地園研では早生温州では平年並、普通温州ではばらつきがみられた。

調査3園地（表3－注2）の収穫調査時の横径は、「日南1号」は平年比で短く、他3品種は平年並～やや長かった。前年比で「日南1号」は短く、「興津早生」は

長く、「大津4号」、「青島温州」は同程度であった。縦径は「日南1号」は平年及び前年より短く、他の3品種は平年比及び前年比でやや長い～長い傾向であった。一果重は「日南1号」は平年及び前年より軽く、他3品種は平年より重く、「興津早生」「大津4号」は前年より重く、「青島温州」は前年より軽い傾向であった。

着色は「日南1号」は平年及び前年より早かった。他の3品種は平年より早く、「興津早生」は前年よりやや遅かった。糖度は「興津早生」が平年及び前年より低く、他の3品種はほぼ平年及び前並みであった。酸度は「青島温州」がほぼ平年及び前年並、他の3品種は平年及び前年より高い傾向であった。

果肉歩合は4品種ともにほぼ平年並であった。「興津早生」は前年より低く、他の3品種は前年並であった。

表2 令和4年の発芽期及び開花期（暖地園芸研究所）

品種	発芽期（月・日）			開花期（月・日）								
	本年	平年	前年	始期			盛期			終期		
				本年	平年	前年	本年	平年	前年	本年	平年	前年
日南1号	4.2	4.1	3.23	5.4	5.3	4.27	5.7	5.8	5.3	5.10	5.14	5.8
興津早生	4.2	4.8	3.27	5.3	5.7	4.29	5.8	5.12	5.4	5.11	5.17	5.9
普通温州	4.5	4.13	4.7	5.9	5.11	5.7	5.13	5.17	5.11	5.16	5.22	5.20

注1) 平年：直近過去25年間の平均値（「日南1号」は平成27年～令和3年の平均値）

2) 普通温州：「大津4号」と「青島温州」の平均値

表3 令和4年の果実品質（暖地園芸研究所、収穫期）

品 種	横 径(cm)			縦 径(cm)			一果重(g)		
	本年	平年	前年	本年	平年	前年	本年	平年	前年
日南1号	6.5	6.8	7.3	5.0	5.1	5.4	120	127	145
興津早生	6.8	6.4	5.1	5.3	4.9	4.0	135	114	93
大津4号	7.8	7.5	7.1	5.4	5.0	4.4	175	145	127
青島温州	7.9	7.4	7.3	5.2	5.0	4.6	175	139	142

品 種	着色程度 (0~10)			糖 度 (%)			酸 度 (%)			甘味比			果肉歩合 (%)		
	本年	平年	前年	本年	平年	前年	本年	平年	前年	本年	平年	前年	本年	平年	前年
日南1号	5.0	4.0	3.9	8.8	8.4	8.6	1.16	1.01	0.88	7.8	8.6	9.8	84.3	84.7	91.3
興津早生	7.4	7.0	7.9	9.0	9.4	9.9	1.03	1.01	0.72	9.3	9.9	14.3	82.0	81.9	81.2
大津4号	8.9	8.1	9.4	10.5	10.0	10.3	0.96	0.87	0.85	11.5	11.7	12.3	76.0	75.4	76.4
青島温州	8.7	7.6	8.2	9.6	9.4	9.3	0.84	0.89	0.87	11.9	10.7	10.9	75.0	74.7	74.5

注1) 平年値は平成13～令和3年の値（「日南1号」は平成27～令和3年の平均値）

2) 南房総市三芳地区、同千倉地区及び暖地園研の3園地の平均値

（「日南1号」は暖地園芸における調査のみ）

3) 甘味比＝糖度／酸度

4) 果肉歩合＝（果肉重／1果重）×100

5) 収穫日は「日南1号」：10月3日「興津早生」：11月1日

「大津4号」及び「青島温州」：11月30日

3 病害虫、生理障害の発生

令和4年の暖地園芸研究所における果樹カメムシ類の発生は、6月以降に温州ミカンへの飛来がみられ、吸汁加害を受けた。誘殺数は6月から8月上旬にかけて増加し、それ以降は減少した。10月以降はほとんど誘殺されなかった。来年は少発生が予測されているが、殺虫剤散布などの対策をあらかじめ準備しておく。

その他の病害虫は平年並の発生であった。

浮皮果の発生は見られなかった。

4 1月以降の栽培管理

(1) 防寒被覆

寒さに弱い幼木や風当たりの強い場所で重点的に行う。低地では樹冠上方を、風当たりの強い場所では樹の全体を被覆資材で覆う。コモ、稲わら、寒冷紗、ビニル等が保温の目的で用いられる。

(2) 土づくり・施肥

高品質のミカンを生産するため、土壌診断などで定期的に土壌の物理性及び化学性を把握し、2～3月に堆肥等有機物を、3月上旬に春肥を施用する。

(3) 縮伐・間伐・せん定

せん定の前に、密植園では縮伐や間伐を実施する。これにより、作業性の向上、高品質果実生産につながる樹形への整枝ができるようになる。

せん定はノコギリを用いた大きな枝のせん除から始め、その後、せん定鋏を用いた比較的細い枝の間引き、切り返しの順で行うと効率が良い。強せん定は徒長した枝が発生しやすく、隔年結果を助長させるため、あくまで弱せん定が基本である。樹によってはせん定を行わないか、大枝の除去のみで良い場合も多く、切り過ぎないように注意する。

(4) 病害虫の防除

せん定時には黒点病やそうか病、かいよう病の防除のため、枯れ枝や罹病枝葉を除去し、園外で処分し、園内の菌密度を下げる。そうか病は発芽した芽が3mm程度に伸びた発芽期（4月中旬）及び落花直後（5月下旬）に薬剤防除を行う。かいよう病の防除は発芽前と5月中旬に行う。銅水和剤の散布は、農薬のラベルをよく読み、他の農薬との散布時期の調整を行う。

カイガラムシ類、ダニ類の防除のため、せん定した後、発芽前までにマシン油乳剤の散布を行う。ただし、樹勢の弱い樹への散布は避ける。また、厳冬期は落葉する危険があるため散布を避ける。

防除に際しては、千葉県農作物病害虫雑草防除指針を参考に行う。

なお、表の数値は表示単位未満を四捨五入したため、合計値と内訳の計は一致しない場合があります。

《 生育情報の問合せ先 》

千葉県農林総合研究センター 暖地園芸研究所 特産果樹研究室 電話 0470-22-2961

※果樹の生育情報は「ちばの農林水産業」の「生育情報」でも御覧いただけます。

<http://www.pref.chiba.lg.jp/seisan/seiiku/index.html>